

地域 庄内	団体名 三川町
-----------------	-------------------

活動地 三川町内ほか

団体紹介

山が無い本町では、木の良さを体感できる場所・物を三川町の「里山」として捉え、これらに触れ合う活動等を通して、森林資源の利活用と森林保全との関係を理解し、自然を大切に作る心の醸成を図っています。また、将来においても環境問題を意識し、これらに配慮した木製品の利用と消費ができる人材の育成を行っています。

活動内容

「みかわ木育推進プロジェクト」として木育の推進と普及啓発事業を実施しました。

○木との触れ合いの場の創出を図り、森林の役割や大切さに対する理解を深める活動を行いました。

- ・はじめての木のぬくもり事業
町内の子どもたちに県産木材の積み木を贈呈しました。
- ・木工クラフト体験事業（令和5年11月5日）
県産木材のクラフトキットでフォールディングチェアを作製しました。
（参加者：50名 講師：1名）

○里山を歩くことで森林と触れ合う機会を増やし、自然の保護に対する関心と緑化に関する意識向上を図りました。

- ・米展望台・米湿原周辺にて散策会を開催（令和5年6月24日）
（参加者：14名 ガイド：1名）
- ・上山城周辺にて散策会を開催（令和5年10月29日）
（参加者：13名 ガイド：2名）



活動を行っての感想

森林の無い本町だからこそ、森林の役割や大切さなどを感じてもらうための活動は重要だと思います。子どもや参加者に喜んでいただけているので今後も活動を推進していき、普及啓発に力を入れていきます。